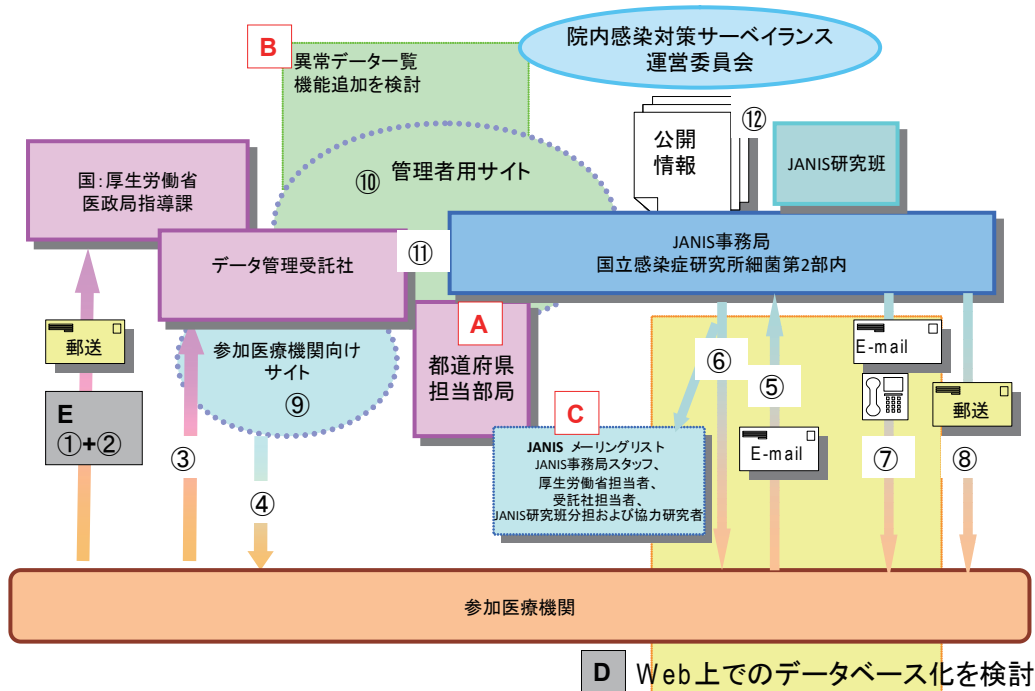


地方自治体を含めたサーベイランス運営体制について (案)



1. 現在事務局が行っている運營業務（サーベイランス参加登録や脱退の管理、問い合わせ対応）は引き続き事務局が行う。

<理由>

1. 都道府県に運營業務を分散した場合、データの管理等が煩雑になる危険性があり、現在の集約化した管理が効率的であると思われる。
 2. 都道府県担当者に対しての負担が大きすぎる。
2. 各都道府県の担当者が所轄圏内の参加医療機関のデータ提出状況一覧表および還元情報を閲覧可能とする。（管理者サイトの部分的閲覧機能） **上図 A**

なお、現在は複数の医療機関の還元情報を一覧できる機能は無いため、個々の pdf ファイルをひとつずつ確認していく作業が必要である。今後、管理者用サイトに「特殊な耐性菌の報告医療機関一覧表」や、「分離率の一覧表」といった閲覧機能を追加する予定である。この一覧機能が追加された場合、アクセス権限を分け、各都道府県の担当者が所轄圏内の参加医療機関の一覧のみを閲覧できるようにする。一方、事務局は全参加医療機関の閲覧権限を持つこととする。 **上図 B**

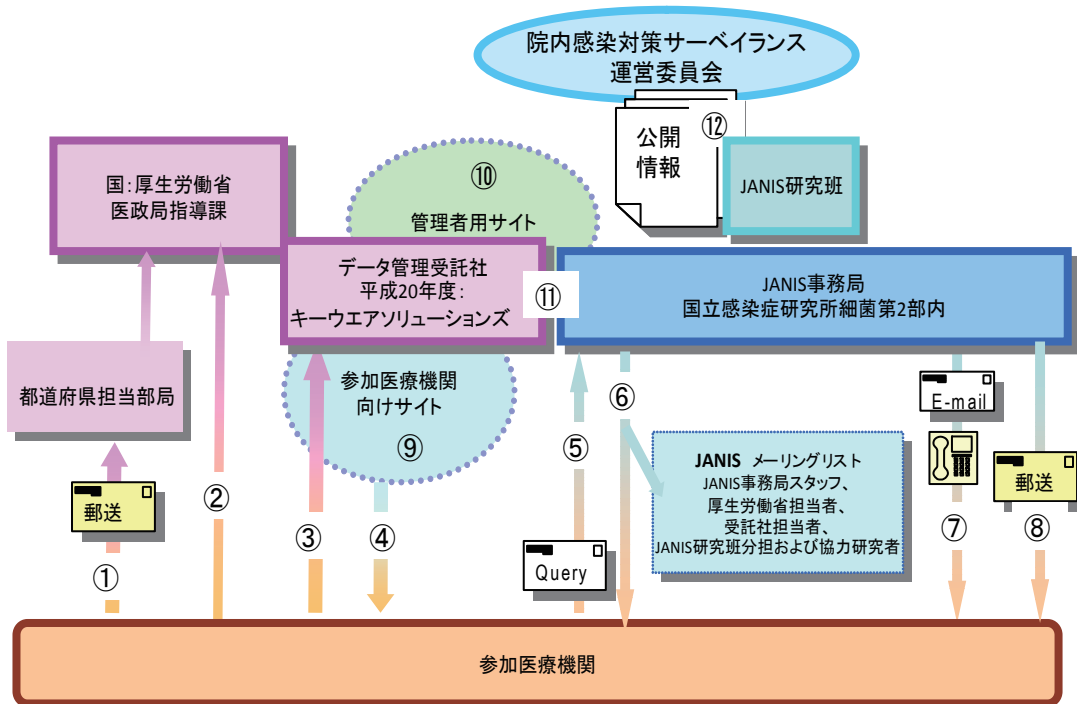
3. 参加医療機関と事務局側との連絡内容（データの内容確認や異常データに関する問い合わせおよび回答など）を各都道府県の担当者が自県内の参加医療機関に関しては閲覧可能とすることにより、事務局と各都道府県の担当者がほぼ同時に参加医療機関の情報を共有する。 **上図 C**
4. 今後協議が必要な点：医療機関側から JANIS 事務局を介し、運営委員会に院内感染対策に関する支援要請、もしくはその支援に関する問い合わせがあった場合（マニュアル 2-2-2 および 7-2）、医療機関を指導する権限を持つ都道府県がその情報をほぼ同時に共有することとなる。その場合、保健所に対しての報告や支援要請と実質的には同じとなる可能性、もしくは所轄の保健所を経由しないで都道府県担当者のみに情報が届く可能性が生じる。さらに、支援や助言を都道府県と運営委員会が 2 重に与えたり、異なる内容を指示してしまい混乱を惹起する危険性がある。

その他：上記 3. の参加医療機関と事務局側との連絡内容は現在 E-mail、メーリングリストを用いて情報共有を行っているが、将来的には Web 上での閲覧ができるようなシステム開発を検討 **上図 D**

また、現在参加申し込みは都道府県を通じて行っているが、脱退届け等は直接厚生労働省に提出しており一本化することが望ましいと思われる。 **上図 E**

(参考)

現在の JANIS 運営体制



- ① サーベイランス参加申込：参加医療機関が都道府県に申し込み書を郵送。都道府県担当者が取りま
とめの上、厚生労働省に提出。厚生労働省が受託社に処理を指示。
- ② 脱退届け、登録内容変更届：(医療機関名、病院長名、住所、公表の有無の変更) 厚生労働省に直接
郵送。厚生労働省が受託社に処理を指示。
- ③ サーベイランスデータ提出：参加医療機関専用サイトより送信
担当者、責任者、病床数の変更：参加医療機関専用サイトより変更
- ④ 還元情報、提出データに関する警告・エラーメッセージ：参加医療機関が各自閲覧、ダウンロード
- ⑤ サーベイランスに関する問い合わせ：事務手続き関連、入力支援ソフト関連、サーベイランス判定
基準関連、データ提出時のトラブル関連、提出データの削除依頼、還元情報の内容および解釈に関
する質問、特殊な耐性を示す菌の報告、薬剤耐性菌検査・解析関連、感染対策関連
- ⑥ 問い合わせへの回答：⑤への回答は基本的に事務局で対応。内容に応じて、研究班、受託社に回答
を作成依頼するが、回答の送信はすべて事務局が行う。医療機関に返信する際はメールングリスト
に CC する。
- ⑦ 異常データ、特殊な耐性を示す菌に関する問い合わせ、データ内容の確認：年に 1 回、VRSA などの
報告や逸脱した感染率の報告に対して事務局より医療機関へメールで問い合わせを行う。また回
答の無かった医療機関に対しては電話で確認を行う。
- ⑧ ログイン情報通知書、データ提出督促状、登録抹消のお知らせ：新規参加時のログイン情報通知書、
データ提出が無い医療機関に対してデータ提出督促状および登録抹消のお知らせは郵送する。
- ⑨ 参加医療機関向けサイト：データの提出、還元情報閲覧、ソフトダウンロード
- ⑩ 管理者用サイト：全参加医療機関の責任者と担当者の連絡先、データ提出状況、還元情報を閲覧
- ⑪ JANIS 事務局は、特殊な耐性菌報告の一覧作成、異常データ確認のための基礎資料作成、⑤、⑦で
確認した提出データの削除、データ未提出医療機関の登録抹消をデータ管理受託社に指示
- ⑫ 公開情報：公開資料の集計はデータ管理受託社が実施。内容を JANIS 研究班で確認のうえ、運営委
員会の承認をえて、ホームページ上で公開する。

参加医療機関へのアンケート調査

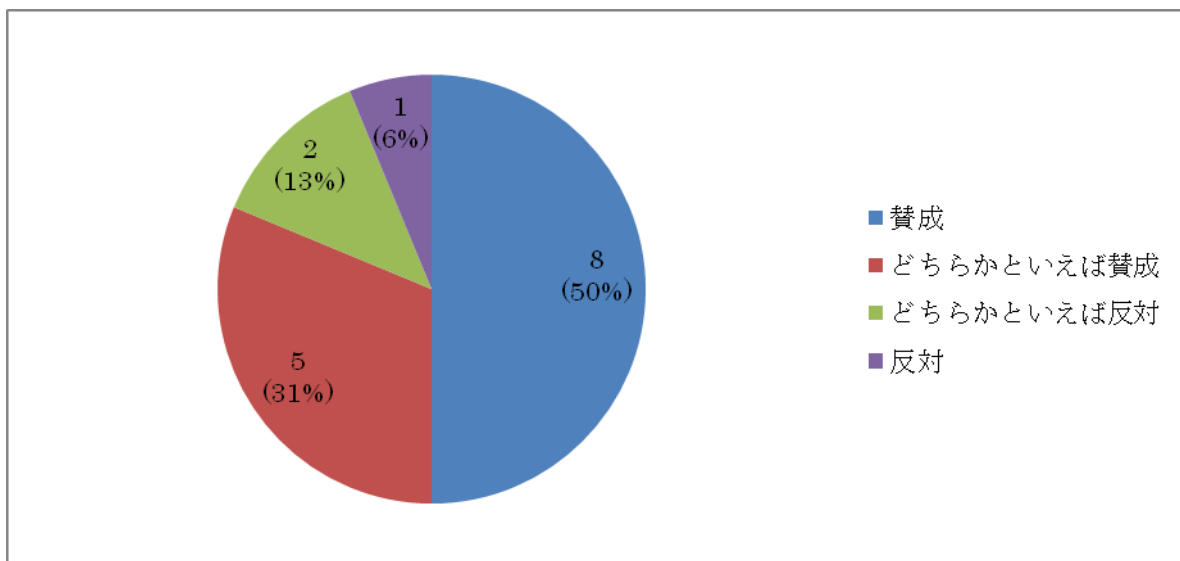
対象：参加医療機関の各部門責任者または担当者

期間：2009年2月4日～3月2日

方法：お問い合わせメールへの回答を送信する際にアンケートを添付し、記入後返信メールに添付されたアンケートを回収した。

結果：16医療機関より回収したアンケートの結果を、以下に示す。

JANISのデータを地方自治体が共有することについて (N=16)



上記で「賛成」「どちらかといえば賛成」を選ばれた方は、
どのレベルまでのデータ開示を望まれますか (N=13)

